

顕微フーリエ変換赤外分光分析装置 (Spectrum 3 / Spotlight 200i / SurveyIR)

本装置は、試料に赤外線を照射して得られる赤外吸収スペクトルを測定し、得られたスペクトルをデータベースと比較照合することで、プラスチック、ゴム、紙、繊維、布、接着剤、食品、化粧品、医薬品、添加物等の検出、化学物質の推定や解析に適用できます。顕微赤外分光分析装置は、通常のFT-IRでは測定困難な微小試料の赤外スペクトルを測定できます。



(公財) JKA機械工業振興事業
令和6年度 補助金を活用しました。



JKA Social Action
競輪とオートレースの補助事業

【メーカー】 PerkinElmer Japan合同会社

【主な仕様】

＜ 本体・ユニバーサルATR＞

- 固体、液体、粉体、フィルム、広範囲のサンプルに対応
- クリスタル；ダイヤモンド/ZnSe および Ge
- 分解能：0.4 cm^{-1}
- ビームスプリッター：Ge/KBr

＜ 顕微赤外分光分析装置＞

- 測定モード：透過、反射、ATR、可視光観察
- 観察システム：顕微鏡、CCDカメラ
- 最小測定領域：10 μm ×10 μm または100 μm ×100 μm